古川益三

でも姉ちゃん
女は坊主に
なれるんかい

どうして

だって女の
坊主ってみたこと
ないもん

………
ふん

ここだ

よくは知らんけど……

そろそろ時間だで
おお
あれ
どうした
ん
なにやってんだよ
いまそこに女が……

はっはは
おぬしも
一人前に
幻覚をみる
ようになった
か

しかし
……
行くぞ

ゴォーン
ゴォーン

禅寺の朝めし
を「粥座(しゅくざ)」
という
その名のとうり
うすい粥(かゆ)と
漬物・焼塩
だけの粗食
である

?

こんちは

ばしゃ
女だ……

おー
おまえも
みたか
えらい
美人じゃ

どうも
寺内に
女性が
おるようで
………

ご存知
ありま
せんか
うむ

なんとか
していただか
ねば
このままでは
みんなの気が
ちって
座禅に身が
入りません

うむ……

♪〜

ガサ
ゴソ
わ

な
なんだ
おまえ

何してん
だよ
くそ！
ととまらん

くっくく
ミミズに
おしっこかけると
おチンチン
はれるよ

え？

くくく
なんだ
こいつ……

おまえ
だったのか

坊主の
仲間にして
おくれ

この山は
女人禁制
じゃ

人の上に立つ
坊主が男女を
差別していいの

差別ではない
女人は尼寺へ
行けば良かろ

尼寺……
そんなの
あるの

未熟者どもが
おまえを見て
さわいでおる
早めに
出て行くが
よい

やだよ

私はおまえの
弟子になると
決めたんだ

女には
無理じゃ

そういう
ことをいう人
とは思わなかった

着物を
ぬいで
みなさい

ざっ

……
で
どうしよう
ってんだい
まったく
何を考えてるんだか 見当もつかないよ
足を開いてみい

男なら
できんこと
ではないぞ

ぱさん

名は……

……やよい

く！

やよい……

本日より
邪尼とするが
良い

ん?
!?

和尚!

ふふふ
くれるものなら
なんでもいただき
ましょ

ペロリ

ためされたのは
このわしの方だった
かな………
ふふ………

あれ
姉ちゃん
？

ド

ごしきし

ごご…

ひええ……
ぷ

むむむ

し

泣くもんか

く！

ハァハァ

え?

きゃあああ

つづく